

平成27年1月末現在【ミニ統計】



交通事故のあらまし

加古川警察署管内（加古川市・稲美町・播磨町）

1 件数

人身事故	傷者	死者	物損事故
167件 (-8件)	182人 (-17人)	1人 (±0人)	724件 (-89件)

2 兵庫県下の交通事故

人身事故 2,228 (-126)	区分	件数	傷者	死者
傷者 2,737 (-114)	加古川市	131 (-13)	146 (-13)	0 (-1)
死者 17 (±0)	稲美町	22 (+4)	22 (+1)	1 (+1)
死者全国ワースト 2位	播磨町	14 (+1)	14 (-5)	0 (±0)

3 人身事故等の特徴

- 朝の通勤通学時間及び夕方の帰宅時間をピークに昼間帯に多く、夜間帯の約3倍発生している。
- 自転車、高齢者の事故が多発している。
- 交差点及びその付近で約78%の事故が発生している。
- 事故類型では、追突、出会頭で約62%を占めている。
- 国道2号、明姫幹線、県道八幡別府線で多発している。

4 交通弱者（1当又は2当）の事故 5 路線別

区分	件数	傷者	死者	区分	件数	死者
歩行者	18	19	0	国道	2号	17
自転車	42	43	1	バイパス側道	5	0
原付	27	27	0	明姫幹線	14	0
自動二輪	7	7	0	八幡別府	10	0
子ども	4	5	0	県道	加古川小野	7
高校生	10	11	0	高砂北条	1	0
高齢者	53	59	1	神戸加古川姫路	5	0
				明石高砂	3	0
				高砂加古川加西	0	0
				その他	32	1
				市・町道	66	0
				私道・その他	7	0

6 第一当事者（ドライバー）

区分	若年	女性	高齢
件数	19	55	35
死者	0	0	0

若年は16歳以上24歳まで

7 時間別

区分	件数	構成比	傷者	死者
0~2	1	0.6%	1	0
2~4	2	1.2%	2	0
4~6	5	3.0%	5	0
6~8	13	7.8%	15	0
8~10	24	14.4%	27	1
10~12	22	13.2%	25	0
12~14	14	8.4%	15	0
14~16	13	7.8%	14	0
16~18	33	19.8%	34	0
18~20	22	13.2%	25	0
20~22	11	6.6%	12	0
22~24	7	4.2%	7	0
合計	167	—	182	1

8 違反別（車両）

区分	件数	構成比
信号無視	6	3.6%
通行区分	2	1.2%
横断等禁止	9	5.4%
速度超過	1	0.6%
右左折方法	14	8.4%
優先通行妨害等	13	7.8%
歩行者妨害等	5	3.0%
徐行	6	3.6%
一時不停止	25	15.0%
安全運転義務	60	35.9%
その他	26	15.6%

◆違反別（歩行者）

区分	件数	構成比
信号無視	0	0.0%
車の直前直後横断	0	0.0%
飛び出し	0	0.0%
その他	0	0.0%

注 安全運転義務は前方不注視、安全不確認等

9 性別（第一当事者）

区分	男	女	不明
件数	104	58	5

10 類型別

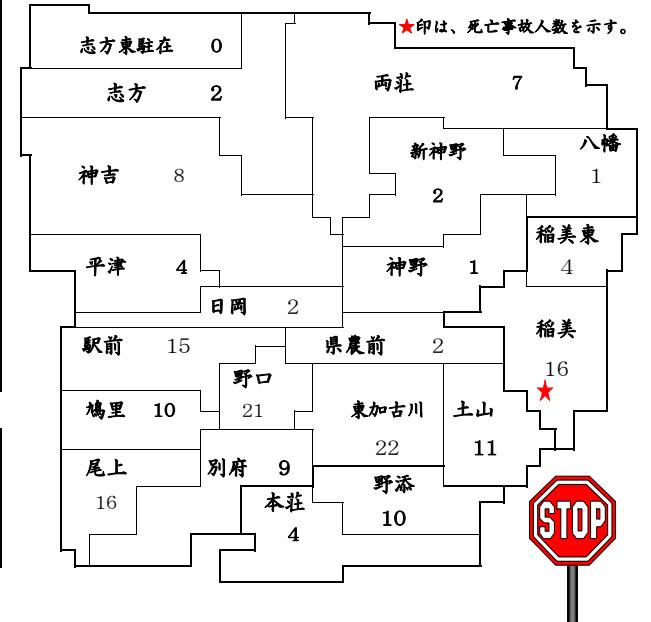
区分	件数	構成比	傷者	死者	
人対車両	横断中	12	7.2%	13	0
	その他	6	3.6%	6	0
自転車対車両	出会頭	23	13.8%	25	0
	その他	18	10.8%	17	1
車両相互	追突	39	23.4%	46	0
	出会頭	41	24.6%	44	0
	その他	25	15.0%	28	0
車両単独	3	1.8%	3	0	
列車	0	0.0%	0	0	
合計	167	—	182	1	

※ 人対自転車 1件、自転車対自転車 1件（上記類型別内数）

11 居住別（第一当事者）

区分	管内	管外	県外	不明
件数	116	44	2	5

12 交番・駐在所別（人身事故件数）



★ 平成27年交通安全スローガン

- ◆ 早めから つけるライトで 消える事故 (運転者)
- ◆ 外出は 明るい笑顔と 反射材 (歩行者・自転車利用者)
- ◆ ルールむし しん号むしは わるいむし (子ども)